

## スタートアップ・エコシステム 東京コンソーシアム 設立構想

## 1. 東京の現状と課題

現在、東京都内には多様なプレイヤーが活発な経済活動を行っており、また、スタートアップを支援する動き（創業支援、資金調達等）も、産学官の各セクターで活発になっている。

このように、スタートアップを支援する「面的」なプラットフォームは形成されつつあるものの、プレイヤー同士の「繋がり」の造成や、国際的なプレゼンス強化については改善の余地がある。

事実、世界の各都市間における優秀なスタートアップ・技術の獲得競争は日々激化している中で、国際都市間の評価ランキング等において、「スタートアップ」、「イノベーション」といった観点からの東京の評価は低く、将来の東京の持続的発展のためにも、こうした要素を強化していくことが喫緊の課題である。

## 2. コンソーシアム設立について

この課題を打破し、スタートアップが成長し、イノベーションが創出される都市を実現するためには、多様なプレイヤーが有機的に繋がり、イノベーションを生み、スタートアップが発展する自律的な環境としての「スタートアップ・エコシステム」を早急に形成しなければならない。

そこで、このたび、東京都、区市町村、都内民間事業者、団体、大学等が、協力してスタートアップ・エコシステムを形成するための取組を行う「東京コンソーシアム」（以下、「本コンソーシアム」という。）を設立する。また特に、東京周辺のスタートアップ拠点にも本コンソーシアムへの参画を求め、広域でのスタートアップ・エコシステム形成を目指す。

## 3. コンソーシアムの目的と取組

本コンソーシアムは、東京にスタートアップ・エコシステムのグローバル拠点都市としての地位を確立させることで、国際競争力の強化、スタートアップの創出や成長、ひいては東京の経済の持続的な発展を実現し、また、スタートアップ・エコシステムによるイノベーションを社会に実装し、地域に還元する活動を目的とする。

上記目的を達成するため、次に掲げる取組を行う。

- (1) 東京におけるスタートアップ・エコシステムの形成促進
- (2) 産学官によるスタートアップの創出や成長促進
- (3) その他本コンソーシアムの目的を達成するために必要な取組

## 4. 具体的取組

上記3. の目的の達成と取組の実現のため、本コンソーシアムは、会員の連携の下、以下の5点に取り組む。

- (1) スタートアップ全体を、「面」で支えるエコシステムの基盤強化
- (2) 個別分野を深く、「点」の単位で支える「ディープ・エコシステム」の形成
- (3) (1) 及び (2) を支えるための、スタートアップを内側から成長させる人材の育成
- (4) 人材・企業・技術・資金等を海外から誘引するための海外広報の強化
- (5) トップレベルでの都市外交の強化、エコシステム拠点都市間での連携強化

以上